



2014 FIFAワールドカップが6月12日から始まり、7月13日までブラジルで開催されて、FIFAとしては20回目となる大会だそうです。大会のスローガンは、『すべてをひとつのリズムに“All in one rhythm”』です。良いスローガンですね。

しかし、人間は球状のものを見ると身体のDNAが騒ぎ出すようです。する者もそれを見る者も敵と味方に分かれて、その球体を扱う技術と能力に酔いしれてしまいます。サッカー、野球、バレーボール、…ドッジボールまで色々あります。そう言えば、地球も月もそうでした。球体には、裏も表も目まぐるしく回転しながら発生します。見方によっては上下も無い訳です。反面、球体の一点を固定した考えをすると裏も表も上下も出来てしまいます。意外と見えないところは、○でなかったりしたりして疑うと、きりがありませんね。でも、その様な観点から我々は進歩と発展を掴んできたワケです。まったく、素直にプレーをテレビで楽しんでいれば良いのに理屈っぽくなっている自分に進化は訪れることは無いのか。リズムに乗れない6月です。

◇北海道砕石協同組合連合会・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

①6月18日に北海道開発局主催の第1回建設資材対策北海道地方連絡会が開催されました。平成26年度、国交省北海道開発局 技術管理課と資材需要動向についての意見交換で有りました。その中で建設資材需要を地区別に数値が提示されました。期間は本年4月から来年3月までの数量とのこと。アスファルト合材は、渡島で177,366ト、松山で5,459トで、生コンに於いては、渡島187,259M³、松山は35,053M³。砕石等は、渡島で403,880M³。松山で37,619M³の調査数量の報告が有りました。これには民間工事は対象外で数量には入っておりません。市町村別詳細については、事務局をご利用下さい。

また、砕石事業を取り巻く問題点に『需要の減少と価格の低迷』『軽油引取税課税免除措置』についても提言しております。

②平成26年度採石業務管理者試験の日程が決まりました。10月10日(金)午前10時から正午まで願書の受付は8月27日から9月17日で受験手数料は8000円です。

それに伴い準備講習会を開催致します。札幌市にて8月21日(木)、22日(金)の2日間です。

詳細については、地方本部か函館支部まで問い合わせ下さい。

③全国安全週間・砕石安全強調月間になっております。本年は、死亡災害が4件既に発生しています。職場でのリスクアセスメントの定期的な実施とKY活動を中心に事故防止に努めましょう。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①6月9日第一回理事会を行いました。各委員会委員の委嘱の審議をさせて頂きました。各委員会所属及び委員長は留任です。それぞれの委員会に於いて2年間新たな視点の元、努力して参りたいと考えております。所属委員会は違っても、組合の方向性やご意見が有れば共に検討して参りたいと思います。

②6月13日(木)北栄の小杉直司社長より、工場閉山の連絡を受けました。認可申請はありましたが、当年中の事業廃止に対して緑化工事を進めるに辺り、計画に沿った岩石採取後であれば時期的に無理であるとの商工課と林務課の提案に基づき決断されたそうです。出来れば本年度中に成形と緑化工事を完了させる計画で協議されているとのことでした。

③川崎重工の小雑誌「オーセント40号」のユーザー訪問No.70に(株)七飯砕石工業が紹介されました。

『北海道の大自然と共存する97Z7』と題して安岡社長のコメントと共に工場を紹介しています。全国に情報発信して道南の紹介と安岡社長の事業展開と姿勢が御理解できる内容です。一読を。

※組合に対してのご要望・ご意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。

近頃、吉田が、親身になって敏速に対応致します。よろしくお願い致します。